

牛久：学校周辺に見る自然

第8号 ひたち野うしく小学校

2018年5月20日発行

く 春のみずべ公園で生きもの観察 ～④花に来る虫たち・カワヤナギとシダレヤナギ～
ひたち野うしく小4年生と歩いたみずべ公園、今回はカワヤナギとシダレヤナギに来た虫たち。



カワヤナギの葉を食べるヤナギハムシの若齢幼虫と卵(左)。老齢幼虫(中上)、さなぎ(右上、下)

カワヤナギには、テントウムシの幼虫に似た虫がたくさんいましたね。あれはヤナギハムシの幼虫で、若いのは黒くてコガタリハムシ幼虫にも似ています。卵もテントウムシのに似ていますね。ヤナギの葉



カメノコテントウ(右)とその卵(左)。

を食べる虫なので「柳葉虫(やなぎはむし)」なのですが、その卵や幼虫を食べてしまうカメノコテントウもいました。図鑑にはクルミハムシの幼虫を食べるとありますが、ほかのハムシも食べるようです。



同じ木で、もう1種類、ヤナギルリハムシもいました。これは、シダレヤナギでも見られました。

【理科支援員：宮内】

カワヤナギ(左)とシダレヤナギで交尾するヤナギルリハムシ(左)。